

地方創生推進交付金事業プロジェクト一覧（令和２年度実施）

区分	事業名	実績額 (千円)	充当額 (千円)
H30年度 採択	①食の宝庫かごしま 食と農の競争力強化事業	151,370	75,682
	②かごしまの農林水産業を支える担い手確保・育成事業	25,740	12,868
	③中小企業経営革新・新規展開支援事業	79,216	39,608
	④地域が自立的・持続的に取り組む「共生・協働かごしま」推進事業	32,192	16,096
R元年度 採択	⑤かごしまブランドの魅力拡大に向けた販売促進プロジェクト	113,941	56,969
	⑥研究開発の促進と事業化による新分野参入支援	86,981	43,491
	⑦中山間地域等集落活性化推進プロジェクト	26,587	13,294
	⑧外国人材受入活躍推進プロジェクト	8,951	4,475
	⑨かごしまUIターン移住・就業支援事業／かごしま地域課題解決型起業支援事業	36,590	19,519
R2年度 採択	⑩プロフェッショナル人材戦略拠点事業	30,954	16,328
	⑪ふるさと鹿児島人材確保・育成プロジェクト	84,247	42,123
	⑫オリンピック・パラリンピックを契機とした観光成長&県産品販路開拓プロジェクト	124,080	62,040
	⑬歩きたくなるまちづくりで目指す「ウェルネスかごしま」推進プロジェクト	32,378	16,189
	⑭かごしまスポーツ立県プロジェクト	134,336	67,168
	⑮食品関連産業成長促進プロジェクト	31,071	15,535
計（１５事業）		998,634	501,385

地方創生推進交付金(令和2年度事業)実施結果報告

資料 1

No	交付対象事業 (プロジェクトの名称)	プロジェクト概要	プロジェクト 構成事業	担当課名	実績額 (千円)	充当額 (千円)
1	食の宝庫かごしま 食と農の競争力強化事業	・本県基幹産業である農林水産業において、効率性・利益性の高い生産体制の展開や、認証制度を活用した信頼性の確保による販路開拓機会の拡大を図り、今後の高齢化・人口減少や食の安全への意識の高まりといった課題に対応しながら、「鹿児島黒牛」「かごしま黒豚」等をはじめとする県産農林水産物の稼ぐ力・市場開拓力を向上させる。 ・加えて、農産物の加工適性・供給安定性の向上や、付加価値を高める加工技術・流通貯蔵技術の開発、6次産業化への取組支援等により、農林水産業の枠を超えた付加価値の創出を促進する。 ・さらに、平成29年度に策定した新たな県PR戦略に基づく観光と一体の国内外へのプロモーションでこれらの取組を後押しすることにより、農林水産業と食品関連産業を合わせた「鹿児島の食」の競争力強化を図る。	・32事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【観光・文化スポーツ部】 ・かごしまPR課 【農政部】 ・農政課 ・経営技術課 ・農産園芸課 ・畜産課 ・農業開発総合センター ・農業開発総合センター大隅支所 ・農業開発総合センター畜産試験場 ・肉用牛改良研究所	151,370	75,682
2	かごしまの農林水産業を支える担い手確保・育成事業	・本県の基幹産業である農林水産業の将来を担う人材を確保・育成するため、新規就業者確保の加速化、就業者の技術力・生産性の向上、県民(特に中学生・高校生などの若年層)に対する意識啓発に取り組む。	・16事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【環境林務部】 ・森林経営課 ・森づくり推進課 ・森林技術総合センター 【商工労働水産部】 ・水産振興課 【農政部】 ・経営技術課 【教育庁】 ・高校教育課	25,740	12,868
3	中小企業経営革新・新規展開支援事業	・本県の中小企業は、県内において企業数、従業員数ともに多くの割合を占め、本県の基幹産業である農林水産業や観光産業を支える基盤として重要な存在であり、地域雇用の受け皿として大きな役割を果たすが、創業・成長・事業承継などのライフサイクルにおける様々な経営リスク、少子化や人口減少等により厳しい経営環境に置かれている。 ・本事業により、起業や販路拡大、先端技術導入、経営力強化、自然災害や事業承継への備えなど、サイクルに応じた支援を行うことで、足腰の強い産業基盤の構築と地域経済の持続的な発展を目指す。	・12事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【商工労働水産部】 ・商工政策課 ・中小企業支援課 ・産業立地課 ・新産業創出室	79,216	39,608

本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指標担当課	基準値		H30年度 増加分	R元年度 増加分	R2年度 増加分	R3年度 増加分	R4年度 増加分	R5年度 増加分	R6年度 増加分	累計	未達成の場合その理由	事業の 評価	外部有識 者からの 評価
KPI① 県の牛肉・豚肉輸出量 (トン)	畜産課	1,199	目標値	134	133	134					401	—		
			実績値	-74	-200	639					365			
KPI② 本事業による農林水産物、加工食品等 の商談成立件数 (件)	かごしま の食ブラン ド推進 室、指宿 市、日置 市、いち き串木野 市	0	目標値	45 (県分20)	35 (県分20)	43 (県分20)					123 (県分60)	本KPIの対象事業として設定されていた事業(商談会の開催)が、事業目的の達成により平成30年度末に廃止されたため、県分の実績が0件となったが、本プロジェクト外の他事業において令和2年度に47件の商談が成立している。		
			実績値	56 (県分27)	21 (県分0)	15 (県分0)					96 (県分27)			
KPI③ かごしまの農林水産物認証制度(K-GAP)の新規認証件数 (件)	かごしま の食ブラン ド推進 室	0	目標値	10	10	10					30	—		
			実績値	23	14	16					53			
KPI④ 本事業による販売促進活動件数 (件)	かごしまの食 ブランド推進 室、かごしま PR課、指宿 市、日置市、 いちき串木野 市	0	目標値	61 (県分42)	38 (県分26)	35 (県分26)					134 (県分94)	—		
			実績値	182 (県分126)	199 (県分156)	136 (県分108)					517 (県分390)			
KPI① 認定新規就農者数 1,000人 (R2目標)	経営技術課	433	目標値	200	200	167					567	農業高校や農業大学校からの卒業後の進路が多様化していることや、求人を出しても求職者が来ない状況であり、他産業との競合が激化していることが考えられる。 本県認定新規就農者の認定件数(R1)は、全国3位となっており、今後も引き続き、認定新規就農者の確保に向けて、市町村や関係団体と連携し、就農準備から経営安定までの、段階に応じた支援に努めてまいりたい。		
			実績値	137	98	109 (見込み)					235			
KPI② 林業就業者数 1,800人 (R2目標)	森林経営課	1,647	目標値	54	54	45					153	令和2年度実績は現在調査中であるが、林業就業者数は年々減少しており、林科系高等学校等からの卒業後の進路が多様化していることや他産業との人材確保が競合激化してきていることが一つの理由として考えられる。 今後も引き続き、関係団体等と連携し、新規学卒者やUIターン希望者等への林業就業促進活動や就業者のキャリア形成の支援等に取り組むことで、林業担い手の確保・育成を図ってまいりたい。		
			実績値	-203	-26	調査中 (R3.12頃)					-229			
KPI③ 漁業士認定者数 70人 (R2目標)	水産振興課	66	目標値	1	1	2					4	R2年度の数値目標は未達であったが、指標自体は目標達成済み。		
			実績値	4	0	0					4			
KPI① 本事業による起業家数 (件)	産業立地課	0	目標値	50	50	50					150	起業家スタートアップ支援事業による起業家者数は40件(応募件数は85件)、ビジネスプランコンテストによる起業家者数は4件(応募件数は41件)の計44件であり、目標未達成であった。 起業には時間を要するため、起業までには至っていないケースもあるが、本事業により起業に関する機運醸成が図られ、起業の促進に一定の役割を果たしているものと考ええる。 なお、ベンチャー支援においては、技術シーズの掘り起こしを行った41件に対し個別の面談を行い、令和2年度中の起業には至らなかったが、4人がビジネスプランを作成するに至った。		
			実績値	59	43	44					146			
KPI② BCP策定支援の取組件数 (件)	中小企業支援課	0	目標値	5	5	5					15	県下の事業者が新型コロナウイルス感染症への対応を優先したことが原因と思われる。		
			実績値	5	6	4					15			
KPI③ 本県サービス産業の付加価値向上に つながる取組支援件数 (件)	中小企業支援課	0	目標値	5							5	—		
			実績値	5							5			
KPI④ 九州・山口ベンチャーマーケットの出展 企業の商談成約件数(出展企業数6社と 想定し、各年商談成約率50%が目標)	産業立地課	0	目標値	3	3	3					9	新型コロナウイルス感染症の影響による交流会や商談会の中止・規模縮小が、商談成約につながらなかった原因と思われる。		
			実績値	0	1	0					1			

地方創生推進交付金(令和2年度事業)実施結果報告

No	交付対象事業 (プロジェクトの名称)	プロジェクト概要	プロジェクト 構成事業	担当課名	実績額 (千円)	充当額 (千円)	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指標担当 課	基準値		H30年度 増加分	R元年度 増加分	R2年度 増加分	R3年度 増加分	R4年度 増加分	R5年度 増加分	R6年度 増加分	累計	未達成の場合その理由	事業の評 価	外部有識 者からの 評価								
4	地域が自律的・持 続的に取り組む「共 生・協働かごしま」 推進事業	・地域が自律的・持続的に地域課題解決等に取り組んで行く仕組みをつくることは喫緊の課題であるが、地域コミュやNPOは、自主財源に乏しく、稼ぐ力の獲得やコミュニティの基盤づくりへの支援が必要である。このことから、地域課題をビジネスの手法を活用しながら解決するソーシャルビジネスを促進するためのアドバイザーネットワークの形成、県共生・協働センターの拠点機能の官民連携による強化、市町村における地域運営組織(コミュニティ・プラットフォーム)構築への支援及び高齢者の社会参加促進の事業等を実施する。	・13事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【男女共同参画局】 ・くらし共生協働課 【くらし保健福祉部】 ・健康増進課 ・高齢者生き生き推進課 【農政課】 ・農村振興課	32,192	16,096	KPI① 地域・ビジネス連携アドバイザーネットワークの登録者数(人)	くらし共生協働課	0	目標値	5	5	5					15	—										
										実績値	5	6	5					16											
							KPI② コミュニティ・プラットフォームの整備(再編・創出)に向けて取り組む市町村の数(市町村数)	くらし共生協働課	13	目標値	3	3	3					9	—										
										実績値	3	3	3					9											
							KPI③ 高齢者ますます元気!!ふれあい生きがい支え合い事業高齢者参加人数(人)	高齢者生き生き推進課	119	目標値	14	14	14					42	—										
										実績値	68						68												
							KPI④ 互助活動を行う高齢者を中心としたグループ数(団体)	高齢者生き生き推進課	1,711	目標値	81	77	73					231	—										
										実績値	126	346	206				678												
5	かごしまブランドの 魅力拡大に向けた 販売促進プロジェクト	・鹿児島県の農畜林水産物のブランド力強化や観光その他本県が有する様々な地域資源のPRに資するとともに、今の時代に合った、より具体的で効果のある戦略として、「新鹿児島PR戦略」を策定したところであり、新鹿児島PR戦略の展開の方向性等に沿った事業を行うことで、「鹿児島県」の認知度向上及びイメージアップを図る。 ・また県内市場の縮小が見込まれる中、本県経済の持続的発展に向けては、海外需要の獲得が不可欠であり、輸出相手国や品目、販売対象などに応じたマーケティングやデータ分析に基づく戦略を関係者で共有し、オール鹿児島で展開することにより、本県が有する一次産業の生産力や多様性といった強みを最大限に発揮し、県産品輸出額の増加、所得の向上、雇用機会の拡大へつなげていく。	・23事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【観光・文化スポーツ部】 ・かごしまPR課 【環境林務部】 ・森林経営課 ・かごしま材振興課 【商工労働水産部】 ・水産振興課 【農政部】 ・農政課 ・農産園芸課 ・畜産課	113,941	56,969	KPI① 本県農林水産物の輸出額(億円)	かごしまの食輸出戦略室	201	目標値		13	13	13					39	養殖ブリ輸出の8割以上を占める米国において、新型コロナウイルス感染症の影響によりレストラン等での外食需要が減少したことにより、水産物の輸出が令和元年度の103億円から63億円と大幅に減少したため。									
										実績値		-2	-11					-13											
							KPI② 木材生産量(万立方メートル)	かごしま材振興課	112	目標値		4	4	4				12	—										
										実績値		14	調査中(R3.11頃)				14												
							6	研究開発の促進と 事業化による新分野参入支援	・本県の中小企業は、全企業数の99.9%、全従業員数の約90%を占め、ものづくり分野における重要な担い手として、また、本県の基幹産業である農林水産業や観光産業を支える基盤として、地域の経済・社会・雇用の各分野において大きな役割を果たしている。本県経済や社会の活力向上のためには、地域の経済や暮らしを支え、牽引する担い手である中小企業が発展、活躍することが重要である。 ・このため、県内中小製造業者の新技術・新製品の研究開発や人材育成、国内外の販路開拓等の支援を行い、地域経済の担い手である県内中小製造業者の競争力の強化を図り、足腰の強い産業基盤の構築を目指す。	・18事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【商工労働水産部】 ・産業立地課 ・新産業創出室 ・工業技術センター	86,981	43,491	KPI① 本事業により、新たな販路の開拓、技術力・信用力の向上等につなげた中小企業数(件)	産業立地課	0	目標値		16	16	16					48	開発中で、事業化に至っていない企業もあるため。		
																	実績値		25	13					38				
														KPI② 地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業により付加価値額の創出等を図る企業のための課題解決プロジェクト支援件数(件)	産業立地課	0	目標値		2	2	2				6	—			
																	実績値		3	2					5				
KPI③ 公設試験研究機関による研究開発件数(件)	産業立地課	0	目標値		3	3								8				14	—										
			実績値		5	5											10												
KPI④ 大学や企業等による産学官連携の研究開発ワーキンググループ設置数(グループ)	新産業創出室	0	目標値		1	1								2				4	—										
			実績値		4	4											8												
7	中山間地域等集落 活性化推進プロジェクト	・本県は、子どもや高齢者を対象としたボランティア活動を行う人の割合が全国上位であるなど、地域で支えあう仕組みが残っている。人口減少や少子高齢化等により、地域コミュニティの崩壊、農地・森林の荒廃など、様々な課題に直面している中山間地域等の集落において、地域の自主的・主体的な取組を基本に、「将来にわたって安心して暮らし続けることができるような仕組みづくり」に取り組むなかで、田園回帰等の潮流も踏まえ、移住・交流促進に取り組み、集落の活性化を目指す。	・4事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【総合政策部】 ・地域政策課 【農政部】 ・農村振興課 【土木部】 ・住宅政策室	26,587	13,294	KPI① 市町村の相談窓口等を通じた県外からの移住者数(人)	地域政策課	996	目標値		1,100	1,300	1,400				3,800	—										
										実績値		1,535	2,051				3,586												
							KPI② ワーケーションに係るモデルコースの設定(本)	地域政策課	0	目標値		0	3	3				6	—										
										実績値		0	4				4												

地方創生推進交付金(令和2年度事業)実施結果報告

No	交付対象事業 (プロジェクトの名称)	プロジェクト概要	プロジェクト 構成事業	担当課名	実績額 (千円)	充当額 (千円)	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指標担当 課	基準値		H30年度 増加分	R元年度 増加分	R2年度 増加分	R3年度 増加分	R4年度 増加分	R5年度 増加分	R6年度 増加分	累計	未達成の場合その理由	事業の評 価	外部有識 者からの 評価
8	外国人材受入活躍 推進プロジェクト	・生産年齢人口の減少等により人手不足が深刻化しており、本県においても外国人材の受入れが増加している。 ・外国人材は本県の地域経済を支える貴重な人材であり、地域社会の重要な構成員であることから、外国人材の受入活躍に係る施策を行い、外国人材の安定的な受入れを図ることにより、県内経済の持続的な発展を目指す。	・9事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【観光・文化スポーツ部】 ・国際交流課 【商工労働水産部】 ・外国人材受入活躍支援課	8,951	4,475	KPI① ベトナム国ハイズオン省との連携協定に基づき、県内監理団体を経由し県内企業が雇用した外国人労働者数(人)	外国人材受入活躍支援課	0	目標値		10	240	250				500	ハイズオン省との連携協定など、優秀な人材の確保に向けた取組を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出入国制限により、実績値は112人となった。引き続き、外国人材が安心して働き、暮らせる環境の整備等を図ってまいりたい。		
							実績値			0	112				112						
							KPI② 多文化共生施策に取り組んでいる市町村数(市町村)	国際交流課	7	目標値		4	5	5				14	－		
							実績値			3	5				8						
9	かごしまUIターン 移住・就業支援事業	・県内中小企業等が持つ魅力・実力を東京圏の求職者に対して効果的に発信し、より多くの移住・就業を実現させるためのサイトについて、民間事業者からの企画提案型により構築するとともに、県の既存の就職情報サイト「かごJob」と連携を図る。 ・また、東京圏からの移住者に対しては、移住支援金の支給による支援を行い、国が進める東京圏への一極集中の是正や地方の担い手不足対策に資する。	・2事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【商工労働水産部】 ・商工政策課 ・雇用労政課	36,590	19,519	KPI① 本移住支援事業に基づく移住就業者数	商工政策課	0	目標値		69	139	139	139	139	764	各市町村に対し、移住支援金に関する問い合わせが増加しており、実績も出てきているものの、国が示す支援金の要件に合致する移住者が少なかったため。 今後も、市町村や関係団体等と連携を図りながら、SNSやホームページ、チラシの配布等により、引き続き事業の周知を行い、移住者の確保に努めてまいりたい。	－		
							実績値			0	8				8						
	かごしま地域課題 解決型起業支援事業	・地域社会が抱える課題の解決に資する社会的事業を新たに起業する者に対し、起業に必要な経費の一部の補助を行う。また、地域課題解決に効果的な起業を促進するため、事業立ち上げ等に関する伴走支援を行う。	・1事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【商工労働水産部】 ・商工政策課			KPI② 本移住支援事業に基づく移住起業者数	商工政策課	0	目標値		1	1	1	1	1	6	－			
							実績値			0	2				2						
								KPI③ 本起業支援事業に基づく起業者数	商工政策課	0	目標値		10	10	10	10	10	60			－
								実績値			11	11				22					
					KPI④ マッチングサイトに新たに掲載された求人数	雇用労政課	0	目標値		500	500	100	100	100	100	1400	新型コロナウイルス感染症の影響によりUIターンフェアや合同企業説明会等を中止・規模縮小したことにより、求人数の増加につながるイベントの機会が限られたことから、目標を達成することができなかった。				
実績値			367	379				746													
10	プロフェッショナル 人材戦略拠点事業	・【プロフェッショナル人材事業】 拠点の運営・企業訪問及び相談対応・副業・兼業を含めた人材確保に係る事業者向けセミナー開催・都市圏での合同企業説明会等の広報活動・地域金融機関や商工団体、民間人材紹介会社、都市圏大企業、県事業承継支援事務局等との連携による人材ニーズの掘り起こし及びマッチング並びにフォローアップにより、プロフェッショナル人材の採用(事業承継支援を含む)や、人材採用後の企業の経営革新を図る。 ・【地域外副業・兼業人材活用促進事業】 ニーズ把握・機運醸成・交通費・宿泊費補助を行うことにより、案件の掘り起こし・人材マッチングを図り、人材採用方法の多様化としての副業・兼業人材活用の推進を図る。	・1事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【商工労働水産部】 ・商工政策課	30,954	16,328	KPI① 県内企業のプロフェッショナル人材の契約件数	商工政策課	105	目標値			40	45	47			132	－		
							実績値			77				77							
							事業承継の求人取次件数	商工政策課	0	目標値			5	6	7		18	広報媒体やパンフレットを用いて事業周知を実施していたものの、事業承継に関する相談自体が少なかった。 引き続き、商工会議所内に設置された事業承継・引継ぎ支援センターと連携し事業承継の取次に努めてまいりたい。			
								実績値			4				4						
							事業承継の成約件数	商工政策課	0	目標値			1	2	3		6	広報媒体やパンフレットを用いて事業周知を実施していたものの、事業承継に関する相談及び取次件数が少なく、成約につながらなかった。 引き続き、商工会議所内に設置された事業承継・引継ぎ支援センターと連携し事業承継の成約に努めてまいりたい。			
								実績値			0				0						
							地域外副業・兼業人材活用促進事業による支援件数	商工政策課	0	目標値			4	9	15		28	副業・兼業制度について県内企業の認知度が十分でなかった。令和2年度は周知における取組(副業・兼業セミナー等)を重点的に実施したが、認知度が十分でなく目標達成に至らなかった。 引き続き県内中小企業等へ副業・兼業の活用及び当該事業の更なる周知を行い、事業の活用を図ってまいりたい。			
								実績値			0				0						

地方創生推進交付金(令和2年度事業)実施結果報告

No	交付対象事業 (プロジェクトの名称)	プロジェクト概要	プロジェクト 構成事業	担当課名	実績額 (千円)	充当額 (千円)	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指標担当 課	基準値		H30年度 増加分	R元年度 増加分	R2年度 増加分	R3年度 増加分	R4年度 増加分	R5年度 増加分	R6年度 増加分	累計	未達成の場合その理由	事業の評 価	外部有識 者からの 評価
11	ふるさと鹿児島人 材確保・育成プロ ジェクト	・本県が有する歴史・文化、宇宙関連施設、世界文化遺産等、多様な地域資源等を活用し、ふるさと鹿児島を愛する心を醸成するとともに、アジア経済圏の主要都市等との交流等により国際的感覚を養い、さらに子どもたちの自己尊重に基づく自己肯定感を育む取組等により地域で活躍するために有用な知識・教養を身に付けることで、鹿児島を愛し、グローバルな視点を持つ、次世代をリードする人材の育成に資する。 ・また、「働き方改革」やワーク・ライフ・バランスの推進による職場環境の改善、若年者の県内就職促進、Uターン等の促進により、地域産業等を支える人材の確保を図る。併せて、女性や障害者等、誰もが各分野で活躍できる社会づくりによる人材確保、保育士の処遇改善による保育士の人材確保にも取り組む。 本県の多様な地域資源を活用した「ふるさと教育」等の取組により若年者の郷土愛が醸成されることで、一度県外へ転出して、将来的に本県へ戻ってくるきっかけとなり、Uターンが促進され、地域産業等を支える人材の確保につながるという相乗効果も期待できる。	・26事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【総合政策部】 ・地域政策課 【男女共同参画局】 ・青少年男女共同参画局 【観光・文化スポーツ部】 ・かごしまPR課 ・国際交流課 ・文化振興課 ・世界文化遺産課 【くらし保健福祉部】 ・子育て支援課 【商工労働水産部】 ・商工政策課 ・雇用労政課 【農政部】 ・経営技術課 ・農業大学校 【教育庁】 ・高校教育課 ・社会教育課	84,247	42,123	KPI① 高校生の県内就職率 (%)	雇用労政課	52.20	目標値			0.3	0.25	0.25			0.8	－		
										実績値			3.3			3.3					
							KPI② ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる企業の割合 (%)	雇用労政課	54.20	目標値			4.76	4.76	4.76			14.28	オンラインによるセミナーを開催するなど、ワーク・ライフ・バランスの推進について啓発に取り組んだが、企業側がコロナ禍への対応を余儀なくされたことなどの影響が考えられる。		
										実績値			1.1			1.1					
12	オリンピック・パラリン ピックを契機とし た観光成長&県産 品販路開拓プロ ジェクト	【オリンピック・パラリンピックを契機とした観光の成長を図る取組】 ○インバウンド市場の戦略的な開拓・プロモーション、きめ細やかな受入体制の整備等により、「来て、見て、感動する鹿児島」を体現し、外国人が訪問しやすい観光地づくりを行う。これにより、訪れた観光客に「また来たい」と思わせることで、リピーターを増やし、海外から観光客が集まる魅力ある鹿児島の実現と、持続可能な活力ある県勢の発展を目指す。 (1)海外観光プロモーションの強化 (2)国際クルーズ船の誘致促進 (3)外国人観光客受入体制の整備 【県産品の販路開拓を図る取組】 ○ASEAN地域における本県からの輸出を増加させ、同地域からの観光客誘致を促進するため、シンガポールのASEANディレクターを中心に、販路開拓等に効果的な施策を展開する。 (1)ASEANマーケットの販路拡大	・7事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【観光・文化スポーツ部】 ・かごしまPR課 ・観光課	124,080	62,040	KPI① 外国人延べ宿泊者数 (万人泊)	観光課	83	目標値			13	13	13			39	新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人延べ宿泊者数が大きく減少した。 アフターコロナにおいては、訪日外国人のニーズや嗜好に応じたプロモーションや受入体制整備等を通じて、積極的な誘客促進を図る。		
										実績値			-71			-71					
							KPI② 観光消費額(訪日外国人) (億円)	観光課	415	目標値			108	108	108			324	－		
										実績値			調査中 (R3.11頃)			0					
							KPI③ クルーズ船乗客数 (万人)	観光課	30.6	目標値			5.7	5.7	11.5			22.9	新型コロナウイルス感染症の影響により、寄港キャンセルが発生したため。 アフターコロナにおいては、訪日外国人のニーズや嗜好に応じたプロモーションや受入体制整備等を通じて、積極的な誘客促進を図る。		
										実績値			-30.6			-30.6					
13	歩きたくなるまちづ くりを目指す「ウェ ルネスかごしま」推 進プロジェクト	【景観形成】 ・本県の特徴を活かした景観づくりに関する普及啓発、市町村支援、県民等支援 ・かごしま人・まち・デザイン賞の実施 ・自然景観等に資するウェルネスパークの推進 【賑わい創出】 ・県指定史跡「鶴丸城跡」をユニークベンチャーとして活用 ・鶴丸城御楼門及び歴史文化に関するイベントの開催 ・公共交通(在来線)を活用した「鹿児島のウェルネス」を体験する旅行商品造成支援 ・文化財の魅力やイメージ向上を発信する動画作成、周遊モデルコースの設定、ガイドブックの作成 【鹿児島のウェルネス推進】 ・ウェルネスかごしま博覧会2020の開催 ・「ウェルネスかごしまウィーク(仮称)」の実施 ・ホームページの維持管理 【県内外へのPR】 ・鶴丸城御楼門をはじめとする本県の多様な魅力を発信するPR動画の作成	・8事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【総合政策部】 ・計画管理室 ・地域政策課 ・交通政策課 【観光・文化スポーツ部】 ・かごしまPR課 ・文化振興課 【環境林務部】 ・自然保護課 【教育庁】 ・文化財課	32,378	16,189	KPI① 延べ宿泊者数 (万人)	観光課	886	目標値			20	21	21			62	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、観光入込客が大きく減少した。 アフターコロナ後の旅行者心理や環境変化に応じた積極的な誘客促進を図る。		
										実績値			-373			-373					
							KPI② 歴史資料センター黎明館 常設展示入 館者数 (千人)	文化振興 課	46	目標値			2	2	2		6	新型コロナウイルス感染症の影響による入館者数が激減したため。 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、アフターコロナにおいても参加者が安心して来場できるイベント等の検討を行うとともに、他の関連事業とも連携しながら目標達成に向けた取組を推進していく。			
										実績値			-21			-21					
							KPI③ 観光消費額 (億円)	観光課	3,016	目標値			136	135	135		406	－			
										実績値			調査中 (R3.11頃)			0					
							KPI④ 本事業により造成した旅行商品数 (個)	交通政策 課	0	目標値			9	9			18	新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行商品の造成が困難であった。 ワクチン接種の普及や緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の解除などにより、旅行環境の改善が見込まれ、昨年を上回る旅行商品の造成が図られており、引き続き目標達成に向けて取り組む。			
										実績値			2			2					

地方創生推進交付金(令和2年度事業)実施結果報告

No	交付対象事業 (プロジェクトの名称)	プロジェクト概要	プロジェクト 構成事業	担当課名	実績額 (千円)	充当額 (千円)	本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指標担当 課	基準値		H30年度 増加分	R元年度 増加分	R2年度 増加分	R3年度 増加分	R4年度 増加分	R5年度 増加分	R6年度 増加分	累計	未達成の場合その理由	事業の評 価	外部有識 者からの 評価
14	かごしまスポーツ立 県プロジェクト	【地域資源としての県内スポーツの振興】 ・地元プロスポーツチームのホーム戦におけるにぎわいの創出やアウェイ戦での鹿児島県PRIにより、交流人口の拡大や地域活性化を図る。 ・官民一体となってスポーツキャンプ・大会の誘致及び本県観光PRIに取り組むことにより、交流人口の拡大や地域活性化を図る。等 【スポーツツーリズムの機運醸成】 ・「鹿児島のウェルネス」と「スポーツツーリズム」の相乗効果により、交流人口の拡大や地域活性化を図る。等 【誘客促進】 ・県と市町村、観光関係団体が一体となり、旅行需要を喚起する観光素材の創出や、戦略的な情報発信、テーマ性のある観光キャンペーン、交通キャリア等と連携した効果的な誘客、効果的なプロモーション展開を実施する。 ・本県への更なる誘客促進を図るためにWEBを活用した効果的な情報発信を図り、本件への旅行需要喚起につなげる。等	・12事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【観光・文化スポーツ部】 ・観光課 ・スポーツ振興課 【くらし保健福祉部】 ・障害者支援室	134,336	67,168	KPI① スポーツキャンプ・合宿者延べ人数 (万人)	スポーツ 振興課	15.2	目標値			0.3	0.3	0.3			0.9	新型コロナウイルス感染症の影響により、県外からのスポーツ合宿・キャンプが大きく減少した。スポーツ合宿誘致にあたっては、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅などの質の高い施設や、温暖な気候、温泉、食などに加え、海、山、離島、奄美世界自然遺産など、鹿児島ならではの自然もPRし、新たなスポーツ合宿の掘り起こしを図る。		
										実績値			-10.6				-10.6				
							KPI② 観光消費額 (億円)	観光課	3,016	目標値			136	137	137			410	-		
										実績値			調査中 (R3.11頃)				0				
							KPI③ 延べ宿泊者数 (万人)	観光課	886	目標値			20	21	21			62	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、観光入込客が大きく減少した。アフターコロナ後の旅行者心理や環境変化に応じた積極的な誘客促進を図る。		
										実績値			-373				-373				
15	食品関連産業成長 促進プロジェクト	1 食品関連産業経営カステップアップ支援(連携推進、商品開発、販路開拓支援) (1) 連携推進 (2) 商品開発・販路開拓支援 (3) 地域食材の健康関連ブランド化支援 2 食品関連産業「カイゼン」活動強化支援(生産管理指導による生産性向上支援) 3 食品製造業技術力向上支援(研究開発支援、販路開拓支援) 4 食品製造業海外認証取得支援(販路拡大支援) 5 食品加工事業者販路開拓強化支援	・2事業でプロジェクトを構成。 ・プロジェクト構成事業の事業内容は別紙のとおり。	【商工労働水産部】 ・新産業創出室 【農政部】 ・農政課	31,071	15,535	KPI① 付加価値額が対前年度で上昇した参加企業の割合 (%)	新産業創 出室	53.7	目標値			0.3	1	1			2.3	-		
										実績値			調査中 (R4.1末頃)				0				
							KPI② 商談成約件数 (件)	新産業創 出室	10	目標値			10	10	10			30	-		
										実績値			調査中 (R4.1末頃)				0				
							KPI③ 機能性表示食品届出商品件数 (件)	指宿市	0	目標値			1	2	1			4	オクラの機能性関与成分の分析作業において、新たな成分が明らかとなり、追加分析が必要となったため、届出にまで至らなかった。		
										実績値			0				0				